

2022 年 4 月 8 日

GPIF が採用する ESG 投資の代表的指数 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）はこの度、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index の構成銘柄に選定されたことをお知らせいたします。

〔FTSE Blossom Japan Sector Relative Index〕

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコア¹⁾により改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

¹⁾ Transition Pathway Initiative（TPI）による、企業の温室効果ガス排出量および低炭素への移行に関連する機会とリスク管理の質を評価するスコア

塩野義製薬は、中期経営計画 STS2030 において、優先的に取り組む重要課題（マテリアリティ）を特定し、「感染症の脅威からの解放」など事業活動を通じて SDGs（Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標）を達成し、持続可能な社会の実現に貢献するための取り組みを推進しています。あわせて ESG の諸課題への責任ある対応とその強化に努め、積極的に開示することで、今後も当社を取り巻く全てのステークホルダーの皆さまから将来にわたって必要とされる企業となれるよう取り組んでまいります。

以 上

〔お問合せ先〕

塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム：

<https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3>